

2021年度
事業報告書

学校法人 センチュリー・カレッジ

I. 事業の概要

1. 2021年度の事業概要

近年、貧困や飢餓、ジェンダー平等、気候変動等、地球規模の様々な課題に対する持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けて、多くの国や地域において、企業や個人が様々な取り組みを行っています。また、新型コロナウイルス感染症の流行に限らず、昨今のロシアのウクライナ侵攻等、一部地域の出来事が、世界経済に大きな影響を与え、一般市民の日常生活にも大きな影響を与えています。それらに伴い、法制度の見直しや最新技術の導入が頻繁に行われ、企業活動や生活様式の変化が顕著になっています。

こうした変化は、教育分野にも波及しており、当法人を含む多くの高等教育機関が、変化に対応するべく、様々な施策を講じています。

当法人では、こうした環境の中、2021年度において、教育活動を中心とした様々な事業と学生支援策を実施するとともに、教職員が常に新たな改革や努力意識を持ち、社会から必要とされる学校法人運営に努めてまいりました。

2022年度選抜の結果につきましては、理学療法学科40名、作業療法学科33名の合計73名が入学し、在籍生徒数は理学療法学科112名、作業療法学科94名の合計206名となり定員充足率は85.8%となりました。

2021年度卒業生は理学療法学科38名、作業療法学科21名の合計59名が卒業し、累計で理学療法学科名587名、作業療法学科430名の、合計1,017名となりました。

また、2021年度 理学療法士・作業療法士国家試験では、卒業生59名、既卒者11名が受験し、理学療法学科45名中33名、作業療法学科26名中19名が合格し、合格率は、理学療法学科73.3%、作業療法学科73.1%でした。

なお、2021年度における主な事業の進捗状況は以下のとおりです。

2. 事業の実施状況

(1) 教育活動

① 学修支援活動

i) ICTを活用した学修支援

「Microsoft TEAMS」等を活用し、講義資料等の共有や遠隔による講義を実施

ii) 客観的臨床能力試験の導入

2020年度より、臨床実習の前後の実技試験を試験的に導入していたが、本年度より、カリキュラムに取り入れ、実際の現場で必要とされる臨床技能の評価を実施している

iii) 講義研究会の実施

本校で行われている講義・実習の聴講を教員同士で継続的に実施

また、外部講師と共に「良い授業とは」をテーマとした研修を行った

② 国家試験対策

i) 学習支援ツール スマコクの活用

e-ラーニングシステムを用いて1・2年次から国家試験の過去問題に触れ、苦手分野の抽出機能等を用いて弱点克服や反復練習を実施

ii) 国試塾セミナーの開催

学生の主体的な学習を促進するために、講師を招聘して「アクティブラーニング」を軸とした研修を開催

③ 学生支援活動

新型コロナウイルス感染症拡大により、学生間での交流の機会が大幅に減少した為、感染対策を十分に行った上で、学生間交流に重点を置き、以下の活動を実施しました。

i) 学生支援室の設置

従来、各クラス担任教員が個別に学生対応をしていたが、新たに専門部署を設置して、新入生対象の個別面談を実施し、学生の修学意欲の維持を支援する活動を開始

ii) スポーツ大会の開催

2021年11月 いしかわ総合スポーツセンターにおいて、全学生参加で開催
なお、感染拡大防止対策として、学科ごとの開催とし、2日間に分けて実施

iii) サークル活動の開始

課外活動として、学内で事前調査を実施した上で、希望者を募り、「草野球」、「卓球」、「ヨガ」、「テーブルゲーム」等、計10サークルの活動を開始

(2) 学生募集活動

① 広報活動

i) オープンキャンパス、進学相談会の実施

【実施の概要】オープンキャンパス 7回、進学相談会 4回 実施

	延べ参加者数	実参加者数
3年生	126名	106名
2年生	35名	34名
1年生	1名	1名
社会人	12名	10名
合計	175名	151名

ii) 北陸3県外への学生募集活動

新潟県上越地区、長野県上信地区、岐阜県高山地区を募集強化エリアと設定し当該地区への広報活動を以下の通り実施した。

【活動の概要】

- ・新潟県上越地区高校訪問 6月7日、8日 計14校訪問
- ・長野県上信地区高校訪問 6月9日、10日 計16校訪問
- ・岐阜県高山地区については、随時高校訪問を実施
- ・長野、上越、高山地区のガイダンスに合計11回参加（オンライン含む）

【活動の成果】

同地区からのオープンキャンパス等参加者 3名(上越地区 2名、高山地区 1名)
上越地区より2名出願があり、2名ともに入学に至った

② 入学者選抜

i) 入学者選抜の概要

2021年10月から2022年3月末まで、計7回実施した。

但し、理学療法学科については、2021年12月末に定員に達した為、2022年1月(第4回)以降、実施なし

ii) 入学者選抜の結果

学 科	定 員	受験者	合格者	入学者
理学療法学科	40名	70名	42名	40名
作業療法学科	40名	50名	42名	33名
合 計	80名	120名	84名	73名

【補足事項】受験者数については、第1希望及び第2希望 合算

入学者の出身地：石川県 55名、富山県 13名、福井県 3名、新潟県 2名

(3) 施設等充実に関する事業

① 空調設備更新工事

空調設備については、開校時に設置してから約20年間、更新がなされていない機器が多く、故障時に交換部品等の供給が終了している事例も多い為、全館機器の一括更新を実施した。

【実施期間】：2021年6月3日（木）～ 9月3日（金）

【総工費】：62,700,000円

② エレベータ更新工事

空調機器と同様に、老朽化に伴い故障、修理が頻発している為、安全面も考慮して、本年度機器の一括更新を実施した。

【実施期間】：2021年8月23日（月）～ 8月27日（金）

【総工費】：4,510,000円

(4) その他主な事業

① 新型コロナウイルス感染症対策

「感染者0、感染者、濃厚接触者が出たときの誹謗中傷をなくす」を目標に設定して、以下の取り組みを実施しました。

【実施事項】

- i) 行動指針を作成し、全校に向けて周知し共有
- ii) 登校時の手指消毒、検温の指導を実施
- iii) 食堂の使用時間を学年ごとに設定し、特に飲食時の感染防止対策指導を実施

【感染状況】

在校生 5名の新型コロナウイルス陽性が確認されたが、学内での感染拡大には至らなかった

② SDGsへの取り組み

2021年度におけるSDGsへの取り組みの一環として、以下の通り実施しました。

i) 地域社会への貢献活動

2021年12月 新堅町地区町会連合会との雪かきボランティア協定を締結

ii) 学内でのキャッシュレス決済の導入

在校生からの手数料等の支払いに対して、キャッシュレス決済を導入

iii) ペーパーレス化の推進

学内文書及び学生からの申請書等をペーパーレス化する為、専用アプリを開発するなど、運用に向けて検討を進めている

iv) インターネット出願システムの導入

インターネット出願システム導入の検討を進め、専門業者との契約を締結
現在、2023年度入学者選抜よりの運用開始に向けて準備中

③ 就職ガイダンス

【日時】：第1回 2021年 6月16日（水）、17日（木）、18日（金）

第2回 2021年 9月 2日（木）、 3日（金）

【形式】：オンライン

【参加団体】：第1回 36団体 第2回 70団体

- ④ 臨床実習指導者会議
 【日時】：2021年11月6日(土) 14:00~16:00
 【形式】：オンライン
 【参加者】：理学療法士 66名 作業療法士 52名
- ⑤ 学術交流事業
 ドイツ フェルカースクールとの交流事業を2020年度に引き続き、オンライン形式にて実施した
 【実施期間】：2021年10月～2022年3月
 【参加者】：教職員及び希望学生
 【実施回数】：職員間交流 2回、学生間交流 2回
- ⑥ 学校関係者評価委員会
 【日時】：2021年7月14日(水) 18:30~20:30
 【形式】：オンライン
 【参加者】：外部有識者 1名 在校生保護者 2名
 本校卒業生 3名 本校教職員 6名
- ⑦ 教育課程編成委員会
 理学療法学科
 【日時】：第1回 2021年 6月16日(水) 17:30~19:00
 第2回 2021年10月13日(水) 18:00~19:30
 【形式】：オンライン
 【参加者】：教育課程編成委員 3名 本校教職員 4名
- 作業療法学科
 【日時】：第1回 2021年 6月 9日(水) 18:00~19:30
 第2回 2021年10月 6日(水) 18:30~19:50
 【形式】：オンライン
 【参加者】：教育課程編成委員 3名 本校教職員 4名
- ⑧ 「リズムミックボクシング®」の導入
 教職員の健康増進を目的とした、福利厚生の一環として、「TAKASHI UCHINO ORIGINAL
 リズムミックボクシング®」を開発した株式会社リタムと法人会員契約を締結した。
 当初は、職員のみが同社スタジオでのレッスンや、同社代表内野隆司氏のセミナーに参加していたが、現在では、同社インストラクターを本校に招いての学生を対象としたレッスンや、「リズムボクサークル」として活動するなど、学生の健康増進や支援活動の一環としての活動を展開している。

Ⅱ. 法人の概要

1. 学校法人の沿革

1999年12月	学校法人センチュリー・カレッジ設立
2000年 4月	専門学校金沢リハビリテーションアカデミー設置
2007年 4月	専門学校金沢リハビリテーションアカデミー 理学療法学科・作業療法学科 入学定員増員
2013年 4月	専門学校金沢リハビリテーションアカデミー 理学療法学科・作業療法学科 修業年数変更
2016年 4月	専門学校金沢リハビリテーションアカデミー 理学療法学科・作業療法学科 入学定員増員

2. 設置する学校の内容（現員は2022年5月1日現在）

学校名		(所在地)			
専門学校金沢リハビリテーションアカデミー		石川県金沢市清川町2番10号			
学部・学科等名	開設年度	入学定員	収容定員	現 員	備 考
理学療法学科(医療専門課程)	2000年度	40名	120名	112名	昼間部
作業療法学科(医療専門課程)	2000年度	40名	120名	94名	昼間部

3. 役員概要（2022年5月1日現在）

① 役員（理事14名 監事2名）

役職名	氏名
理事長 第3号理事	鏑 一郎
校長 第1号理事	加藤 謙一
第2号理事	高松 真人
第2号理事	吉岡 真澄
第2号理事	黒田 智利
第3号理事	山本 博昭
第3号理事	福光 松太郎
第3号理事	北山 吉明
第3号理事	丸田 外美江
第3号理事	山本 美由紀
第3号理事	鏑 一輝
第3号理事	角居 勝彦
第3号理事	吉田 勝明
第3号理事	長谷田 敦志
監事	平岩 利文
監事	山川 治

② 評議員 23名

役職名	氏名
第1号評議員	狩山 信生
第1号評議員	種本 美雪
第2号評議員	荒尾 智史
第2号評議員	横川 茉美
第3号評議員	高松 真人
第3号評議員	吉岡 真澄
第3号評議員	香田 裕泰
第3号評議員	米沢 寛
第3号評議員	富田 一彦
第3号評議員	生田 宗博
第3号評議員	堤 理華
第3号評議員	村上 浩堂
第3号評議員	松崎 充意
第3号評議員	鏑 隆弘
第3号評議員	松田 富雄
第3号評議員	寺井 明夫
第3号評議員	東川 哲朗
第3号評議員	荒木 茂
第3号評議員	堂下 典秀
第3号評議員	行田 篤史
第3号評議員	洲崎 敏広
第3号評議員	正司 守正
第3号評議員	黒田 智利

4. 教職員概要（2021年5月1日現在）

教職員数	部門	役員	教員 (専任)	教員 (非常勤)	職員 (正職)	職員 (臨時)	合計
	学校法人	1名	名	名	名	名	1名
	学校	名	11名	35名	9名	名	55名
	合計	1名	11名	35名	9名	名	56名

5. 学生等の状況

① 在校生数（2022年5月1日現在）

学 生 数	学 科 名	第1学年	第2学年	第3学年	合 計
	理学療法学科	40名	39名	33名	112名
	作業療法学科	35名	31名	28名	94名
	合 計	75名	70名	61名	206名

② 卒業生数

卒業生数	学 科 名	2003年度～2020年度	2021年度	合 計
	理学療法学科	549名	38名	587名
	作業療法学科	409名	21名	430名
	合 計	958名	59名	1,017名

③ 国家試験合格率

合格率		2003年度～2020年度	2021年度
	理学療法学科	86.7% (全国平均85.8%)	73.3% (全国平均79.6%)
	作業療法学科	90.5% (全国平均81.8%)	73.1% (全国平均81.3%)

④ 就職率（国家試験合格者）

就職率	部 門	2003年度～2020年度
	理学療法学科	100%
	作業療法学科	100%